

掲載日：2025年6月30日

エコライフDAY & WEEK埼玉

みんなでできるエコライフ

中学生・高校生・一般の皆様へ

2050年までに二酸化炭素の排出を実質ゼロに！

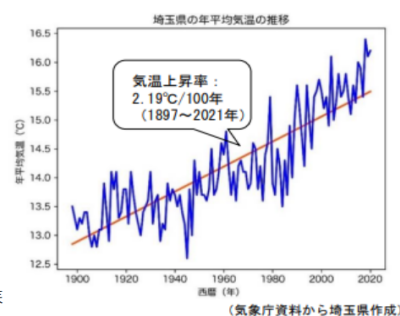
二酸化炭素などの温室効果ガスによる地球の温暖化がすすんでおり、埼玉県 averages 気温も、1897年以降、100年あたり2.19℃の割合で上昇しています。

地球温暖化が進むと、気候変動により深刻な自然災害が発生する恐れがあります。そして温暖化は「人間の活動が影響しているのは疑う余地がない」とされています。

200近い国や地域が賛成している温暖化対策の国際ルール「パリ協定」をふまえ、日本も温室効果ガスの排出を2030年度には2013年度と比べ46%減、2050年には森林が吸収する分などを差し引いて実質ゼロ（カーボンニュートラル）とする目標を掲げました。

埼玉県でも、2050年に目指すべき将来像として「カーボンニュートラルが実現し、気候変動に適応した持続可能な埼玉」を掲げ、2030年度における温室効果ガス排出量を2013年度比で46%削減することを目指しています。

目標の達成は簡単ではありませんが、私達一人ひとりが自分の事としてとらえ、ライフスタイルを見直していくことから始めましょう。



LINEで送る

いいね！0

ポスト

印刷

ページ番号：29275 掲載日：2025年4月30日

エコライフキャンペーン

脱炭素社会の実現に向けてエネルギー全般の使い方を見直し、仕事や生活のスタイルを変革することを目指すエコライフキャンペーンを実施します。

夏のエコライフキャンペーン

埼玉県では、九都市で連携してクールビズの推奨をはじめとした夏のエコライフキャンペーンを5月1日（木曜日）にスタートします。この取組は、脱炭素社会の実現に向けてエネルギー全般の使い方を見直し、仕事や生活のスタイルを変革することを目指すものです。

冷房の使用によりエネルギー消費量が増える夏こそ、日々の暮らし方を見直し、地球にも家計にもやさしい省エネに取り組ましよう。

なお、当キャンペーンの一環として、5月1日（木曜日）から10月31日（金曜日）までを取組推奨期間として、県職員の軽装を実施します。